

発行/伊勢原市 編集/広報戦略課
〒259-1188 伊勢原市田中348番地
☎0463-94-4711(代)
☎0463-93-2689



市公式ホームページ 伊勢原市 検索
「いせはら 暮らし安心メール」の
配信登録や閲覧は、市ホームページから



伊勢原市は令和3年3月1日に
市制施行50周年を迎えます

おもな記事 ● 2面・・・新型コロナウイルス感染症に係る各種支援・相談 ● 4・5面・・・個性と魅力あふれるまちに 発行部数/39,700部

今一度、感染予防の徹底を

新型コロナウイルス感染症に「うつらない」ためには、正しい対策を知ることが大事です。また、発熱などの症状がある場合は外出を自粛するなど、「うつさない」対策を心がけましょう。



特別定額給付金(10万円)など各種支援については2面で
お知らせしています

新型コロナウイルス感染症対策本部 ☎92-1119

感染しないために

外出時は特に気を付けて

ドアノブや電車のつり革など、さまざまな物に触れることで、ウイルスが付着する可能性があります。ウイルスは粘膜から感染するため、できるだけ目や鼻、口に触れないようにしましょう。また、帰宅時や調理の前後、食事前はせっけんやアルコール消毒剤で手を清潔に保ちましょう。

正しい手の洗い方

①流水でよく手をぬらした後、せっけんを付け、手のひらをよくこすります



②手の甲をのばすようにこすります



③指先・爪の間を念入りにこすります



④指の間を洗います。親指と手のひらはねじり洗いを。手首も忘れずに



⑤十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします

感染を広げないために

せきやくしゃみが出る時、飛沫にウイルスを含んでいる可能性があります。他の人への感染を防ぐため、マスクやハンカチ、袖を使って口や鼻をおさえる「せきエチケット」を徹底しましょう。

正しいマスクのつけ方

①裏表と上下を確認してマスクを持つ



②鼻からあごまで覆い、ワイヤーが鼻に当たるように調整しながらゴムひもをかける



③隙間なくフィットしていることを確認



「新しい生活様式」の実践を

国は感染の広がりを防ぐため新しい生活様式の具体例を示しました。



基本的な感染対策

人との間隔はできるだけ2m(最低1m)空ける/症状がなくてもマスクを着用する/帰宅したら、まず手を洗う



日常生活

毎朝体温を測定して健康チェック/「3密」(密集場所、密接場面、密閉空間)を回避する



買い物

電子決済を利用する/サンプルなど展示品への接触は控えめに



娯楽、スポーツ

ジョギングは少人数で/歌や応援は十分な距離をとるか、オンラインで



公共交通機関

会話は控えめに/混雑する時間帯は避けて



食事

大皿は避けて、料理は個々に/対面ではなく横並びで座る



冠婚葬祭など

多人数での会食は控える/発熱や風邪の症状があれば参加しない



働き方

可能な限り、テレワークやローテーション勤務を/会議や名刺交換はオンラインで

市長メッセージ

市民の皆さまには、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、外出の自粛や「3密」を避ける行動などの感染予防対策にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

市では、次亜塩素酸水などの配布をはじめとしたさまざまな感染拡大の防止対策に取り組んでまいりました。また、休業などにご協力いただいた事業者への協力金と

いった地域経済の支援を進めているほか、秦野伊勢原医師会などと連携・協力し、5月22日よりPCR集合検査場を設置するなど検査体制の強化を図っています。

緊急事態宣言は解除されましたが、今後も状況を注視し、市民生活や地域経済の支援に取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

伊勢原市長 高山 松太郎